

# にぎわった 23 年度「宮崎県人会の集い」



在京宮崎県人会広報委員会  
TEL 03-3222-1448  
東京都千代田区九段南 4-8-2  
宮崎県東京ビル内

第 24 号

2012 年 7 月発行

## 24 年度「宮崎県人会の集い」

会場/電話 03-3261-9921

**10 月 20 日 (土) 12 時開始 アルカディア市ヶ谷 (私学会館)**

- 会費 男性 8,000 円 女性 7,000 円 御同伴 12,000 円 30 歳未満の青年男女 5,000 円
- 交通 JR/地下鉄：有楽町線・南北線・新宿線市ヶ谷駅 徒歩 2 分



平成二十四年度  
在京宮崎県人会 総会・懇親会のご案内  
実行委員長 浜砂 順一

今年も在京宮崎県人会の集いを催す時期となりました。

我が宮崎は昨年東日本に発生しました未曾有の大震災の陰に隠れた感じとなっていますが、一昨年の口蹄疫・鳥インフルエンザ・新燃岳の噴火と、宮崎県にとりましては、立て続けの災いから立ち直るべくその復興に力がそそがれているところであります。

昨年は河野知事になられ、今年はその復興の夜明けの年として「天の岩戸開き」という言葉のもとに県民一丸となっていくところです。

年に一度の在京宮崎県人会の総会・懇親会では在京県人の絆を深めるお祭りです。お祭りには絆を深め皆の力を結集させる不思議な力があります。

どうか在京の宮崎県人で故郷宮崎をバックアップしようではありませんか。また、日頃なかなかお会いできない同郷の方々の旧交を温めるべく御友人、お知り合いの方々をお誘い合わせのうえ、来る十月二十日十二時にはアルカディア市ヶ谷にご参集ください。

郷土の野菜や地鶏・肉を使ったお料理を用意しております。宮崎の焼酎を片手に大いに語り合おうではありませんか。

余興には、地元出身のプロの歌手、絃呂しのぶ氏の歌謡曲、浜砂伴海氏のシャンソン、さらに素人グループによる南国青島に因んだハワイアンとフラダンスをお楽しみ下さい。

最後に、参加者もその場でできる踊り「宮崎来んね音頭」、全員合唱「ふるさと」で絆を盛り上げることにしています。

さらに毎年恒例のお楽しみ福引も予定しています。

宮崎出身を誇りに多数の方々のご参加をお待ちしています。

# みんなどんげしちょっと

『自主映画「口蹄疫その後2011年春」  
の上映について』

口蹄疫映画上映実行委員会 紙田直子

2010年、宮崎県で発生した口蹄疫。ふるさと宮崎に及ぼした影響は大きく、県人会の皆様方におかれましても様々な支援活動に参画されたことと思います。

現在私たちは、口蹄疫被害の真情と、一年後の状況を記録した映画「口蹄疫その後2011年春」の上映会を不定期ですが開催しています。この映画は、宮崎の市民有志が「二度と同じ悲劇を繰り返さないための警鐘とするため」に製作されたもので、口蹄疫問題について詳しく知らない人でもリアリティー



が伝わる内容になっています。宮崎県内では上映されていたのですが、もっと多くの方にも見ていただきたいと思い、今までに上映会を4回開催しました。口蹄疫発生当時は、首都圏でも募金活動やチャリティーンサーター、県産品

購入の動きなどがありました。著名人のサポートもあり、宮崎を支援する活動が行なわれたと記憶しています。この被害から立ち直るには大変長い時間がかかり、息の長い支援が必要、と当時から言われており、このような支援活動が続くことが期待されていました。しかし時間の経過とともに、口蹄疫に関連する話題も少なくなってきました。また東日本大震災の発生など、さまざまな状況の変化もあり、宮崎県の復興情報を耳にする機会も減ってきたと感じています。

何故、上映会を開催しているのか。映画を直接見ていただくことも目的ですが、「ふるさと宮崎」を元気にするために何かをしたい、と思っている方のつながりを作ること、も目的のひとつです。平成二十四年三月三日に行われた上映会後には、参加者同士で映画の感想を共有するワークショップもおこなわれました。その中で「当事者のリアルな声を聞くことができ、多くの人に伝えたいと思った」、「口蹄疫があったということ、被害が深刻だったということを風化させないためにも、このような事実を伝える記録映画は大事で、意義の大きいものだと思う。」というような感想がありました。また上映会を開催したことで、「いろいろな意見を聞くことができ、自分も考えるいい機会になった。」「宮崎を思う人がたくさんいて、情報もそれぞれたくさん持っていて、共有できれば良いと思った。」などの意見もできました。そして実際、映画を見て実行委員に名乗り出てくれる方もいらっしゃいました。この活動をきっかけとして、ふるさと宮崎の為に活動に発展していけばよいなと思っています。まだ映画をご覧になられていない方も機会があれば是非上映会にお越しください。

県人会の総会などに出席すると、宮崎を感じ「ほっと」したり、宮崎出身という共通点だけで安心したりしますよね。そして、思わぬ出会いがあったりもします。県人会は、首都圏において年齢や性別、職業を問わず多くの方と出会うことのできる素晴らしい場だと思います。各人の得意分野を活かし、首都圏ならではのアイデアを出し合い、それがふるさと宮崎の活性化に役立てば、とても光栄で素敵なことです。今回上映会を開催できたのも、素晴らしい方々との出会いがあったからです。これからどんな出会いや刺激があるのか、とても楽しみです。

『「肉の歌」を歌い続けて行こうと思っています』

シンガーソングライター 香蓮

音楽の道を志し、東京に来てから早いものでもう六年目です。恥ずかしながらほんの少し、東京の人こみになれてきたような気がします。



そんな私がまだ東京の人こみを歩くのに苦労していた二〇一〇年、宮崎で口蹄疫が起きました。小さい頃に実家で牛を飼っていた事もあり、ニュースや知り合いを通して知る農家の方々の話を聞いた時に、私を育ててくれた宮崎に何か恩返ししたいーと思い、いてもたってもいられず口蹄疫応援チャリテ

ライフをやるうと決意しました。それがまだひよこの私にとってどんなに無謀な事を考える事もなく、自分に出来る事は音楽しかないという思いだけで、宮崎のアーティストや企業の方に声をかけ、その結果たくさんの方々に協力して頂く事が出来、その年の九月十二日に東京にある亀戸サンストリートで「ていっちゃんが宮崎」というイベントを主催する事が出来ました。気持ちだけで突っ走っていたため、段取りも悪いくるんな方に迷惑をかけてしまいました。本当にたくさんの方の御支援と素敵な出会いに恵まれ、多くの方々に音楽とエンターテインメントで宮崎の口蹄疫の事をお伝えする事が出来ました。こんな小さな私の想いに、力を貸してくださいました多くの方々の存在が、今の私の原動力になり「お肉応援隊」という活動を始めるきっかけになったのです。

そんなお肉応援隊の活動は、肉の歌二曲(2900Xと肉肉筋肉)を作詞・作曲し、都内のお肉屋さんを中心に、店頭路上ライブでその二曲を歌ったり、お店の取材をさせて頂き私がパーソナリティーをつとめるFMラジオの番組で紹介させていただいたりしながら、本当に小さなちいさな活動ですが、口蹄疫で被害を受けた宮崎の畜産農家を始め、風評被害等で暗い影を落としていた食肉業界が少しでも元氣になればという思いで続けてきました。まだお肉応援隊として活動を始めて一年ですが、その中でたくさんの方々の食肉関係の方々との出会いがあり、皆さんがどれほど大変な思いをしながら、強い信念を持ってそれぞれの立場で頑張っておられるかという事を学ばせていただきました。その思いを胸に刻み込んで、これから東京から宮崎を発信するアーティストとして「肉の歌」を歌い続けて行こうと思っています。

私ができる事は歌を通してメッセージを伝える事しかありません。しかしそのメッセージは言葉だけではなく想いがなければ伝わらないといつも自分に言い聞かせています。なので

私は宮崎を想う心を誰よりも強く抱いて、一人ひとりの心に熱いメッセージを伝え続けて行きたいと思っています。その結果、少しでも多くの方々が宮崎を好きになっていただければ幸せです。そしていつか、お肉応援隊の「お肉の歌」で紅白にも出たいなと思っています。

## 「食彩みやざき」



株式会社プレミアムダイニング

リストランテシルベラード・

ティバルタ

統括総料理長 中原弘光

東日本大震災から一年半、我が国では不安定な状況が続いておりますが会員の皆様におかれましては、益々ご健勝の事と御慶び申し上げます。

皮肉な事に震災がきっかけで勢いに火が付いたソーシャルネットワーク(ツイッター・フェイスブック等)は、今や東京都と宮崎県を繋ぐ大変重要なツールとなり両方の距離感を縮めるものとなりました。リアルタイムでの宮崎県内の状況把握、現地同士の情報交換、生産者の想いや希望等の声が聞け、観れて、旬の食材の成長や出荷状況の情報がとても近い存在になりました。特に宮崎県は情熱的な人、企業が多く、ソーシャルネットワークの役割を十分に引き出している様に思えます。

私は銀座と渋谷でイタリア料理店をやらせて頂いており、すが、「コンセプト」を「東京に居ながら地産地消」と定めており、これはイタリア文化の良さをそのまま取り入れたスタイルです。欧州人は地元意識が非常に高く、地元をこよなく愛し出来るだけ地元の食材を使います。日本は、特に東京は何でも集まり便利ではありますが、どこか風土や文化を感じ難いのも事実

です。

自分が産まれ育った宮崎、美味しい物が豊かな宮崎。それであれば、折角なので地元食材を使いたい！食べて頂きたい！悪戦苦闘しながら何とか近年その型が定着して、今では地元のホテルや行政のお仕事を頂ける様になりました。五月には、恐縮ながら観光大使にあたる「みやざき大使」を料理人では初めて委嘱されました。これは、これからの自分の仕事と自分が想う宮崎の在り方を大きく変えるきっかけになりました。

現在の活動は、在京宮崎県人会の交流会やイベント等を始め在京宮崎県出身料理人の会MCC(みやざきシェフクラブ)の会長をやらせて頂いております。これは、宮崎県出身料理人の県人会にあたり、主に地元及び東京でのイベント企画や活動、地元活性化の応援、後輩料理人の発掘、育成、相談役や宮崎県内の生産者、食材の使用等々、宮崎に関わり頑張っている料理人や飲食店を応援しようという会でございます。

一例を挙げますと至四月二十一日は各企業協同で民間では初の試み「ノンジョルノみやざき2012」を渋谷ティバルタ店で行い大盛況で参加者の方々に大変喜んで頂きました。宮崎県を代表する食・人・文化を一同に渋谷に集結させ「新しい宮崎」「願えば叶う、人の心が繋ぐ」を「コンセプト」に全員参加型チャリティーイベントを行い東日本大震災の義援金を募りました。

これまで宮崎県は口蹄疫・鳥インフルエンザ・新燃岳噴火で全国から沢山の援助を頂きました。まだまだ完全復旧とは参りませんが次は本県が全国に恩返しする時だと感じております。最年少で宮崎県五十三代知事に就任された河野県知事の下、先輩方々の功績を大切に、これからは私達世代が引っ張って行く気持ちで頑張っていきたい所存で御座います。

最後になりましたが宮崎県及び在京宮崎県人会の今後一層の御発展と皆様の御活躍を心から祈念申し上げます。

## ■県人会ホームページをご存知ですか。

広報委員会(田原大三・武田照雄・河野泰士・長谷川幸介・本田利弘・米良勝也)では、年一回発行の『会報みやざき』制作の他、ホームページも担当しております。

ホームページでは、在京宮崎県人会をはじめ、在京市町村人会、同窓会、KONNE、県などの情報や、宮崎日日新聞社提供による日々の郷土情報を知ることが出来ます。(ぜひクリックを)

## ■平成23年度県人会ホームページ掲載状況

### ◇在京宮崎県人会

在京宮崎県人会組織概要／日向自慢みやざき展案内／映画上映会「口蹄疫その後2011年春」案内／東日本地震災害見舞／平成23年度在京宮崎県人会開催案内・報告／「宮崎県民大集合」わけもん会案内／口蹄疫宝くじ販売協力・御礼報告／「宮崎銀鏡神楽」公演案内／日向こまち会案内／東京西都会開催報告／新富会関東支部会開催報告／関東西郷会開催報告

### ◇二金会

平成23年4月一金会開催案内／平成23年5月開催案内／平成23年7月一金会開催案内／平成23年7月開催報告／平成24年新年会開催案内

### ◇宮崎県物産展案内 宮崎フェア・イベント情報

《2月》宮崎PRステーションイベント／宮崎ゆかりの店キャンペーン／宮崎 week 2012 《4月》マンゴーフェア／極柑「やさい・くだもの」フェア 《5月》お中元ギフトセンター特別企画「宮崎牛フェア」／宮崎はつまいー宮城県応援フェア

／宮崎フェア「太陽サンサン・ジュシー宮崎」／宮崎観光・物産フェア 《6月》宮崎完熟マンゴースイーツフェア／完熟マンゴーフェア／新茶販売会 《7月》新米フェア／日向の物産観光フェア／みやざきどろろフェア／ヤマダイ黒酢まつり

／ほおづき市 《8月》第24回日向自慢みやざき展 《9月》姫泉酒造試験会／神楽酒造試験会 《10月》多摩地区青果祭

## 2011／ローテックカフェ／宮崎食材PR／口蹄疫復興宝くじ発売記念イベント／宮崎「街市」／東京ホテルグランドパレス／宮崎食品フェア／秋のみやざき「ちりめん」まつり／

来て・見て・食べて感動！九州観光・物産フェアミナミ東北2011／木と暮らしのふれあい展／みやざき鶏成火フェア／動物感謝デーJAPAN／秋のヤマエフェア／井上酒造試験会

《11月》都農ワイン＆宮崎ティナー／古事記編纂1300年記念講座／俺たちの豚を食ってくれ！2011年「第2回食と農の祭典」／日南市「よっくだはり市」／宮崎うまいもん市

《12月》竹成の里フェア／町イチー村イチー2011／えびのフェア／宮崎の魅力発見！特別講座／でん舎公演「でんちゃん」の打ちがたり／牛が消えた日／タカラフェア／宮崎お茶フェス2011／釜炒り茶フェア

### ◇市町村人会・同窓会総会懇親会案内

《2月》関東小林会／関東同洋会 《4月》東日本高千穂会／《5月》在京清武会／東京黒潮会(日南高校)／千葉地区宮崎県人会／高千穂会(春) 《6月》関東高野原友会／宮崎大学

関東機友会／桜友会(小林高校)／富友会(富島高校)《7月》高鍋高校在京会／在京北郷会／大淀高校関東支部会《8月》東日本おがたま会(高千穂高校)／東京弦月会／在京串間

会／東京牧水会歌碑祭 《10月》東京南郷会／在京都城地方同郷会／在京日向会／在京宮崎県人会／高千穂会(秋)／東京延友会(延岡高校)／在京国富会／郷土佐土原を語る会／東京矢研会／宮崎市人会

《11月》東京西都会／東京木城会／新富会関東支部会／関東日之影町人会／えびの会／東京わにか会／東京・北川町人会／在京義友会／在京門川町会／在京日南の会 《12月》関東西郷会

### ◇わが街わが村便り

宮崎県内各地の話題を宮崎日日新聞社提供により日々掲載

## ♥ ありがとうございます ♥

当会ホームページは、左記会社の支援に支えられて運営しております。

- ▼井上酒造(株) ▼雲海酒造(株) ▼京屋酒造(株) ▼神楽酒造(株)
- ▼霧島酒造(株) ▼ジャパンプロテクション(株) ▼高千穂酒造(株)
- ▼マースジャパン(株) ▼学校法人メイウシヤマ学園 ハリウッド大学院大学 ▼メディキット(株) ▼モナリザフレンチレストラン ▼宮崎日日新聞社

## 【編集後記】

本誌の発行を、従来の四月から七月に変えました。そこには、十月開催の県人会総会案内の一助になりたいの思いがあります。年一度の同郷人の集い、多くの参加で盛り上げましょう。

諸先輩方々のお骨折りにより百年余を経たわが県人会。昨今の総会・懇親会に、ご婦人・若も男女の参加が多く見られるようになったことは明るい話題で喜ばしく思えます。

紙面「みんなどんげしちよつと」に、口蹄疫被害の映画上映、歌での応援活動、そして食材の古里産品活用に努める「若もん」らしい元気な姿が見られ頼もしい限りです。

《県人会ホームページ・『会報みやざき』活用のお勧め》県人会員「親睦の広場」として、ふさわしく有意義な活用をお待ちしております。詳しくは県人会事務局までお尋ねください。(峰)

## 在京宮崎県人会

## 入会希望者をご紹介下さい

電話／FAX 兼用

03(3222)1448

在京宮崎県人会事務局(月・水・金 10時～16時)  
東京都千代田区九段南四一八一 宮崎県東京ビル